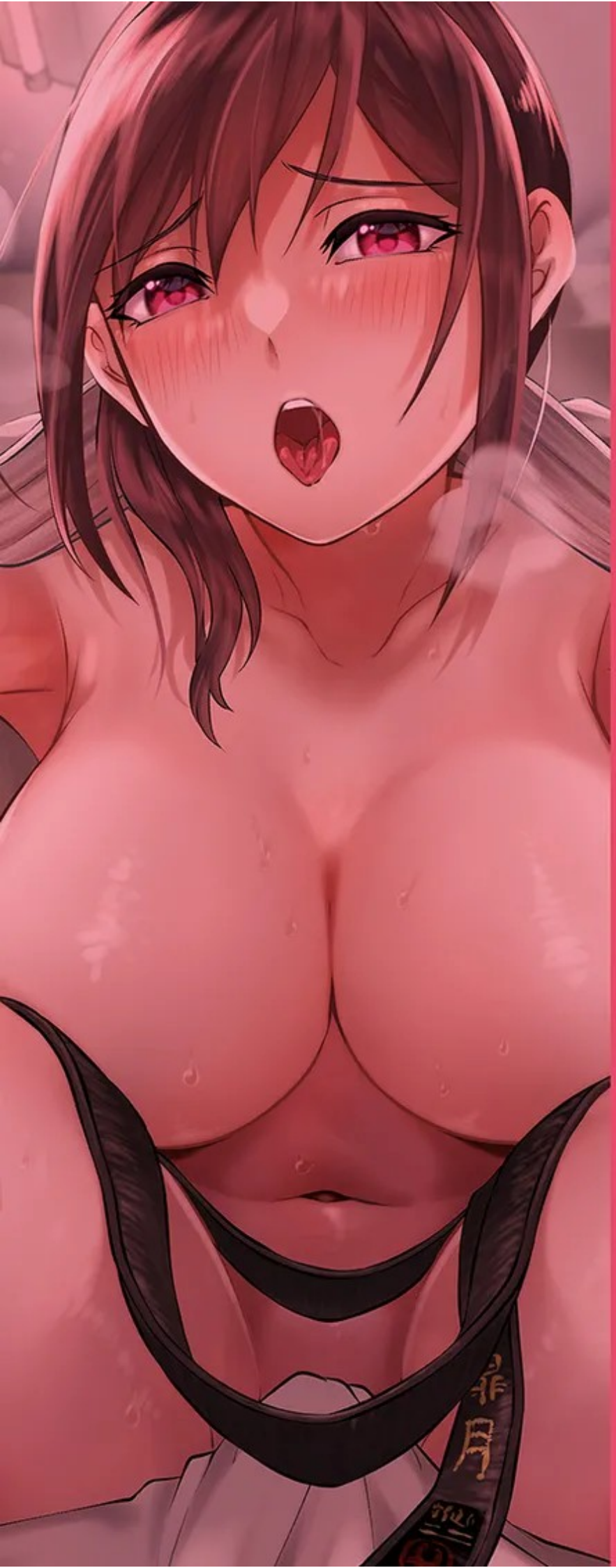
HTを知った
黒乃豹華
空手女子
今日も激しくイッちゃいます。
Presented by Krono Hyouka



Hを知った空手女子
今日も激しくイッちゃいます。

CONTENTS

第 1 話 … 005

第 2 話 … 031

第 3 話 … 057

第 4 話 … 083

第 5 話 … 109

第 6 話 … 135

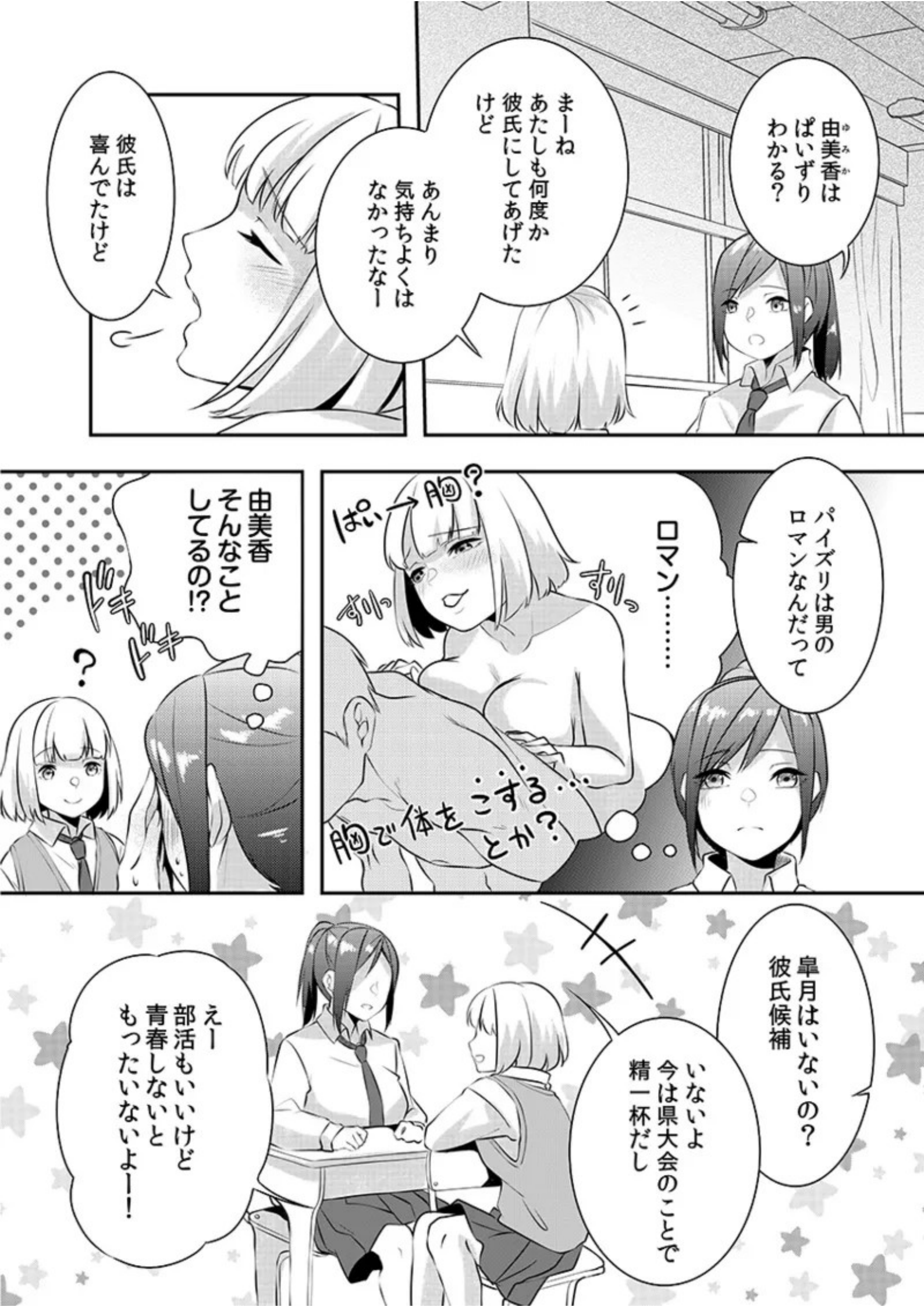
第 7 話 … 161

第 8 話 … 187

もうこんなに
ビクビクさせて
そんなに気持ちいい？
ほら♡
ぴゅっぴゅ
していいのよ
ふふふ♡

スッ
やっぱパイズリっていいよなぁ
男の夢だよなぁ
わい
わい
パイズリだっ
こりないね
キモっまーた男子がエロ漫画見てる
――ぱいずり？

皐月！
パイズリも
知らないの!?
びっくり!!
!!
まぁ
無理もないか
はぁ…
露草家は
幼稚園のときから
空手一筋
おまけに
ちょー厳しい
パパのせいで
スマホ持ったのも
つい最近だし
そのスマホも
電話とメールしか
できないなんて
パパ鬼じゃん
でも家との
連絡くらいにしか
使わないし


由美香はぱいずりわかる？
まーねあたしも何度か彼氏にしてあげたけど
あんまり気持ちよくはなかったなー
彼氏は喜んでたけど
パイズリは男のロマンなんだって
ロマン……
ぱい→胸？
すりっ
すりっ
胸で体をこする…とか？
由美香そんなことしてるの!?
ドキドキ
？
皐月はいないの？彼氏候補
いないよ今は県大会のことで精一杯だし
えー部活もいいけど青春しないともったいないよー！

この前言ってた新人の後輩君はどうなの？
どうって？
皐月に一目惚れして空手部に入部した子！
もさ
新人部員
ああ水雲君ね
残念だけど彼は私じゃなくて私の「型」に惚れたんだよ
私なんてまだまだなのにキレイですって
キレイでした!!
かっこよかったです!!
ふーん

そーだ！
今度その後輩君にパイズリのこと聞いてみたら？
わく
きっとあたしより詳しく教えてくれると思うよ！
たのしくなりそー♪
……ぱいずりってエロ漫画に出てくるってことはそっち系なんでしょ？さすがにそれは…
えー後輩君なら喜んで答えそうだけどな
おーい席につけー
ガラララ…
卑猥（ひわい）……なんだろうけど気になる
……男のロマンぱいずり
ガタ
ガタ

すりっ
すりっ
もん
もん
気持ちいいのかな
どんな感じなんだろ
だめだめ！今は ぱいずり以外に集中しなきゃいけない時期だから！
って
男子がくる前にさっさと着替えて

ガチャ
ん？
！
せっ
先輩っ！
どよっっ
どよっ
水雲君！

ススススみません！
パネル見てなかった
です！
私こそごめん
すぐ着替えるから
待ってて！
ハプーン
えっ
使用中
あっ

よりによって
水雲君に見られる
なんてっ
切り替え
切り替え！
部活に
集中しろ
私！

よーし
次 組み手
いつもどおり
ふたり組になれ
皐月！
すまんが
水雲の相手
頼む！
押忍！
お願いしますッ
押忍！
お願いします！
構え！

いいか皐月
学びとは
すなわち知ること
己の探究心が
己を成長させる
技の成り立ちや
意味を知れば
技術は飛躍的に
進化する！
勉強も同様！
知ることを
止めてはならん！
キッ
――ばいずりを
知ることは
私自身の成長に
役立つかも！
ダ！

ドサッ
おーい
皐月
やれ
やれ
お前がすごいのは
知ってるが
あんまり後輩を
いじめるなよ？
いやっ
そんなつもりは
水雲君
大丈夫？
すごいです！
今の蹴り！
キラ
キラ
キレがすごくて
圧倒されました！
そ そう？
ありがとう
――す

お疲れー
お疲れ様っス
カーッ
カーッ
水雲君
今日も残って
自主練してる
ポッツン…
真剣な顔
……
来てすぐのときは
今よりもっと
痩せてて
まわりから
「すぐ辞める」
なんて言われて
たのに

今度その後輩君にパイズリのこと聞いてみたら？
……
水雲君
せ 先輩 まだ残ってたんですか
うん
あの先輩……
今日は着替え中に失礼しましたっ

いや あんまり気にしてないから大丈夫だよ？
あんなのほぼ事故だから水雲君も気にしないで
じ――ん
先輩……
もじっ…
えっと別に謝ってほしくて声かけたわけじゃなくて
真面目な水雲君に聞きたいことがあって……
なんでしょう？
その……
「ぱいずり」って何――？

ぱいずりは
男のロマン
なんだよね？
ロマっ……
そうかも
しれないっす
それで！
具体的には
なんなの？
わくわく
まぶしいっ
まぁ
先輩よりは
わかるとは
思いますが
エッチなこと
くらいしか
わからなくて
せせせ先輩ッ
何を言って!?
教室で男子が
話してて

ごにょごにょごにょ
……
ごにょ
パイズリっていうのは――
先輩！大丈夫ですか！
――水雲君はしてもらったことあるのかい？
いやいやいや！あるわけないじゃないですか！
そうなんだ
ムワ…♥

ドキ
ドキ
水雲君提案があるんだけど――
あの
本当にするんですか？
ゴソ
ゴソ
え？
ごそ
ごそ
練習見てくれる代わりにパイズリの相手になれだなんて
ぺん
する
実際にやってみないとわからないこともあるからね

んっ

ぷるんっ

せせせ先輩のッ
生おっぱいっ

ほら
水雲君も
準備して

ドキッ

ゴクッ

はじめて見る生ち◎ちん……

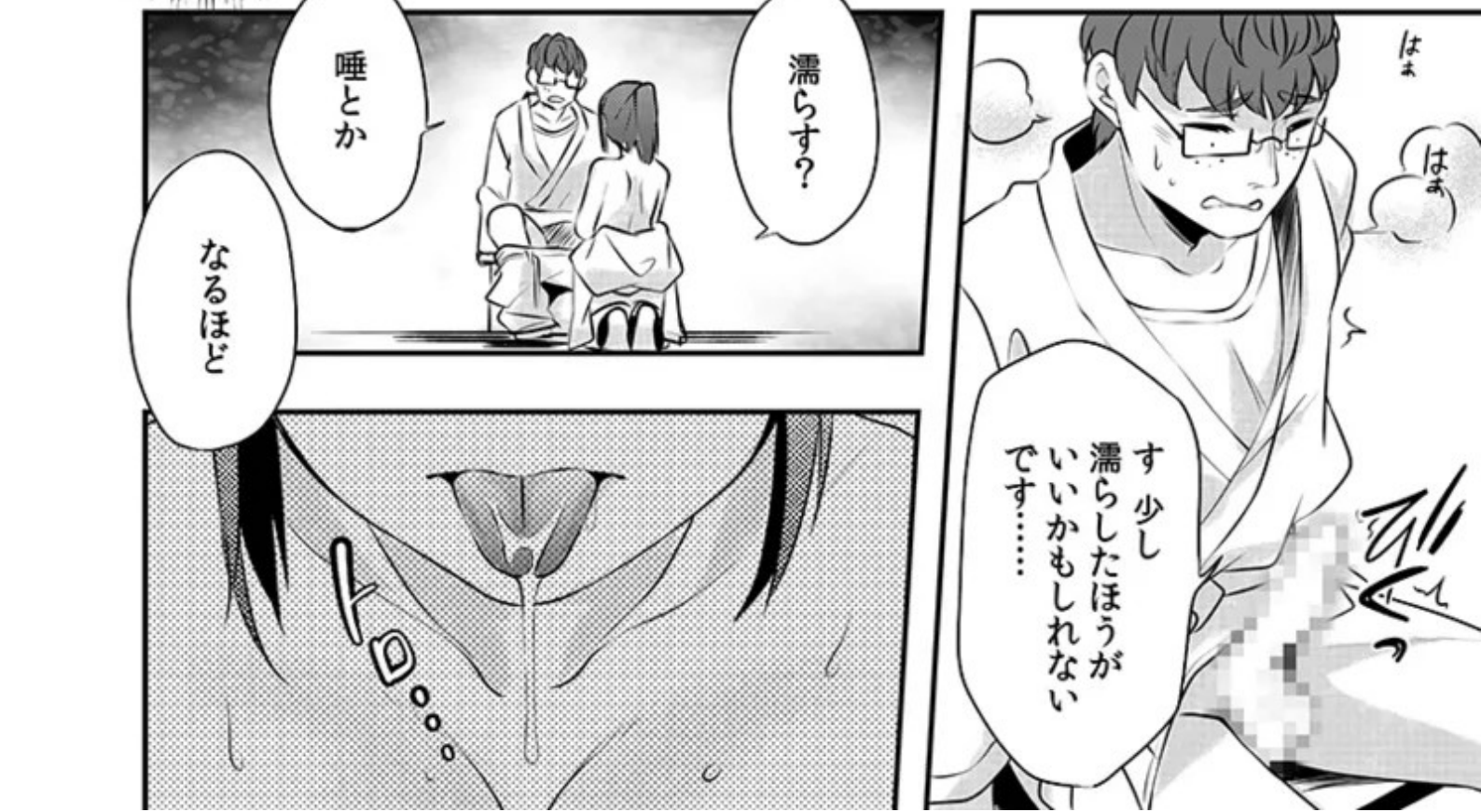
ゴーン

ゴンゴン

ほ 本当に
いいんですね

ぷりるんっ
ここれが本物！
想像よりずっと大きい……ッ

おち○ちんってこんなに硬かったの？
これが勃起なのかな
保険の教科書でしか見たことないから
ぜんぱいっ
すりっ


はぁ
はぁ
す 少し濡らしたほうがいいかもしれないです……
濡らす？
唾とか
なるほど
トロ…

それじゃ
さっそく
たぷん
ぴくっ
ぴくっ
たぷっ
うっ
先輩ッ
これすごい
ですっ
たぷっ
ぴくっ
ぴくんっ
肌もちもちで
気持ちいいっ
たぷん
ドキッ
余裕……
なさそう
したこと
ないって
言ってたし
ぴくっ
ぴくっ

すごいビクついて
本当に気持ち
いいって
伝わってくる
もっと強く
しごいたら
どうだろ……
んっ
唾も追加して
……
せんぱいっっ
うっッ

私……
もしかして
はぁ
はぁ
なんだろ
この感じ
濡れて
きちゃった!?
きゅん♡
きゅん♡
先輩ッ
すみませッ
気持ちいい
ですっ
先輩ッ
先輩のおっぱい

射精るっ

びゅるるるっ

ドロっ

すごい
ドロドロ

これが
精○……

くんっ

ツンとして
変な匂い

なのに

なのにッ

はぁ

はぁ

クセになる
かも……ッ

はぁ

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

私はどうかしていたっ
そうじゃなきゃあんな恥ずかしいことッ！

はぁっ
水雲君……
はぁ
ドキッ
せっ先輩
セキュコムです
残ってる方
いらっしゃい
ますかー？
すすみません
すぐ出ます！
先輩！
制服こっちに！
ありがとう！
バタバタ

とぼ
とぼ
……
――き
今日は
付き合って
くれて
ありがとう
いいえ……
それで
約束のこと
なんだけど
練習見て
くれるって
約束ですか？
そー
たっ
今度の土曜日
部活は休みだから
うちの道場で
練習しない？
ねっ
ほ ほんとに
いいんですか！
ハイヤッ

絶対
行きます！
そして今日が
約束の日！

ガラガラ
こ
こんにちは！

水雲君！
ふふ
ここは道場だから
挨拶は「押忍」ね
あ
押忍！
ペコ
今日はよろしく
お願いしますっ
うん！
押忍
道着も着てるし
さっそく
準備体操して
はじめようか

先輩って
道着着てるとわかりにくいけど
胸デカいよな……
ドキ
ドキ
ドキ

ほら
水雲君！
お 押忍！
きみは腕が下がる
クセがあるから
しっかり位置を
意識して
ここを
突くんだよ
くいっ
グッ

せっ先輩
胸に当たって
ドキ
ドキ
き 気にしない！
真剣にやってるんだから
いちいち言わないの！
水雲君も集中して！
さっきから身が入ってないよ！
すみません

何か
ご褒美があったら
がんばれる？

じっ。。。

こっ

小さい頃は
練習が終わると
父がアイスを
買ってくれた

何気ないご褒美
だったけど
普段厳しい父から
もらったアイスは
嬉しかった

今日の練習で
もし今やってる
型をミスなく
やり遂げたら

私から
ご褒美あげる

どう？

がっ

がんばります！

――で
できた！
ミスせずできたね
水雲君！
はい！
やれました！
ニカッ
じゃあ
その……
ご褒美は
何がいい？

なんでもいいんですか？
うん！なんでもいいよ！
俺……この前の続き——
やりたいです
ドキ
ドキ
ドキ
続き……？
セックス
——です
ん？
……せ
セックス!?
♀
♂
保健の教科書でしか見たことないアレ!?

……
パイズリの続きの……
セックス……
ゴクッ
——いいよ
——なんて冗談ですよ先輩
真に受けました？
かっからかわないでよっ
もうっ私水飲んでくる
あっ俺も行きます——
ぬるっ
ん？

ドサッ
ドテッ
いたたっ
ムニュ
!
ドキ
ドキ
す すみません 先輩っ
ドキ
——さ さっきの ご褒美の話 だけど
私 セックスって 詳しくは 知らないよ?
お 俺も したことは ありませんが ……

い……いいんですか
ドキ
ドキ
約束だったから
……しないならアイスあげるけど
ばっ
しっします！ヤリたいです！
でも前回俺ばっかり気持ちよくなってたので
まずは先輩が気持ちよくなってください
んっッ
ぴくっ
ふっっ♡
この前のパイズリとは感覚が違う……
人に揉まれるの気持ちいいっ
ムニ♡
モミ♡

!!
ぱっ
んっ
ふぅ
……

まっ待って
そこは汚いっ
ひぁっ
あっ
汚くないですよ
あんまり声出てなくて気持ちよくないのかなと……
はぁ
はぁ
でもよかったちゃんと濡れてて
ちゅっ
先輩のここにちゃんと入るように
しっかり慣らしますね
すっ
慣らすって……？
はぁ
はぁっ

何この感覚！
水雲君の指が
大事なとこ
ぐりぐり入って
くるっ
待って
それっ
ぐちゅぐちゅ
するのッ
わけわかん
なくなるぅっ

痛くないですか？
痛くはないけど変な感じ……
動いてるのが伝わってぞわぞわして……
たぶんそれは「快感」ってやつです
かいかん……
先輩ッ……入れていいですか？

い今から水雲君のが……

ドキッ

ふにっ

ぐいっ

先輩っ入りますよッ

あっ

先輩のナカってこんなふうになってるんですね

すごいキツキツでうねってますッ

ちゅっ

ここにおち○ちんが……！
ナデナデっ
とくん
とくん
とくん
先輩っわかりますか？俺が入ってます
わかるっ水雲君の想像してたよりずっと大きく感じるッ
はふっ
はふっ
痛くなくて熱くてドキドキしてる
先輩動きますよっ
ぐいっ
えうご——

ズズ…
ばちゅっ
あッ
ぐくっ
んっ
ばちゅっ
あっ
ひっ
ばちゅんっ
ぐちゅっ
動いてるッ
おち○ちんが
私の体を
出たり突いたり
してるぅッ

これがセックス！
ごりごり擦れて電気が走るみたいっ
いけないことなのに
突かれるごとに気持ちよさが増してくッッ
だめっ
なんかわかんないすごいのきちゃうっ
大丈夫ですっそのまま
俺も一緒にッ
イッ——

ヌプロッ
イクッ
ああぁぐ
ぐぐっ

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
……先輩
はぁ
水雲君……
はぁ
ブロロロロロ……
ブゥン…
ガサガササ
この音……
お父さんだっ
サーッ

やばいっ
やばいっ
水雲君っ
は はい
き 今日のことは内緒だよっ
はっはいもちろん
……
ドキ
ドキ
きゅん
きゅん
ドロ…

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

SATUKI
水雲君とセックスしてから体がおかしい
こんなことイケナイってわかってるのに

くちゅっ
ぐぢっ
ぐぢぢっ

はぁ
お父さん
ごめんなさい
はぁ
私……
いけない子に
なっちゃったかも
はぁ

はぁ
はぁ
――水雲君……
水雲君としたとき
味わったことのない
感覚があった

また
あの感覚
……
息が詰まるようで
頭が真っ白になって
満たされるやつ
アレを
もう一度
味わいたいッ
……
はぁ
はぁ

ひ ひとりじゃ
感じない
はぁ
はぁ
動かしかたが
違うのかな？
でも水雲君も
同じところに
指入れてたよね
ひっ♥
ひっ♥
ドキ
ドキ
ドキ
空手の
練習みたいに
相手をしっかり
想像して……

……ぱい
せんぱい
はは
はぁ
先輩……
気持ちよく
なってください
水雲君
まぁん♥
まぁん♥
そ…
はぁ
大丈夫です
一緒に
動かしますから
はぁ

びくっ
ちゅっ
あっ
あっ
さっきより
感じるッ
気持ちいいっ
すごい濡れて
きましたよ
こんなトロトロ
先輩エッチですね
トロ
はぁ
はぁ
びくっ

もっと欲しいですか？
んっ
ぴくっ
ぴくっ
あっ
イッ
欲しいっ
くいっ
もっと――
はぁ
はぁ
いっぱい感じたいッ
しはのお♡

はーっ
はーっ
くるッ
くるっ
くる！
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ
くっ
ぶるッ
きたッ
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ
ぐりぐり
入ってくるぅっ
みちっ
みちっ
ビクッ

もっとッ
いっぱい欲しいっ
奥までいっぱい感じたいッ

水雲君ッ
水雲君っっん
ビクビク
アレが
きちゃう
くるっ
はぁ
はぁ
きちゃッ
あっアッ
あっアッ

はぁ
はぁ
うう……
やっちゃった
……
ドッ
ドッ
ドッ
なんかすごい
恥ずかしい
すぅ……
でも
すごかった
ひとりでも
気持ちよくは
なるん……だ
……
すぅ……
すぅ……

バタ
バタ
バタ
バタ
バタ

バタバタバタバタバタバタ
おはよう
お父さん

まさかあのまま
寝ちゃうなんて
アラーム
かけ忘れちゃった
じゃん

ああ
おはよう
バタバタバタバタバタバタ

いってきますッ

はぁ
はぁ
ぶるんっ
ぶるんっ
ぶるん
ぶるん
やばい……
ぎゅむっ
慌てすぎてブラ着けるの忘れてきたっ
でも引き返したら学校に間に合わない

ブラより
遅刻回避が
優先っ！
大丈夫っ
たぶん
バレないから
ぶるるっ
たっ
たっ
走れ皐月！
あと10分！
がや
がや

はぁ
はぁ
ブラなくても
大丈夫だと
思ってたけど
じん
じん
じん
じん
ぜんぜん
大丈夫じゃない
走ったから
体も熱いし

おはよー
皐月！
どしたの
どうしたの？
顔赤いよ？
大丈夫？
だ 大丈夫
わくわく
今日の体育は
C科とバレー
だってよ！
楽しみだね！
体育っ!?
だらだらだら

ドキ
みんな授業に集中してるから
ぺしっ♡
バレないはず
がんばろうね皐月！
ドキ
うんっ！
ピー

ほっ
ぶるんっ
ぶるんっ
ドッ
A科の露草って
ドキ ドキ
なんかエロくね？

――？
視線を感じる
ば バレてない
……よね？
ビキ
ビキ
よーし
今日はここまで

やっと
放課後！
道着は
厚手だから
バレない！
ここを
乗り切って
家まで帰る！

でもやっぱり不安だな……

ドキ♥

大丈夫だよね？

ドキ♥

全員集合！

今日はいつもの練習ではなくちょっと変わったことをする

こちら別の団体で教えている先生だ

先生のところでは組み手がメインで実戦的だ

そこで今回は
特別講師として
お招きし
組み手……
特に経験の少ない
寝技等の練習を
おこなう！
寝技!?
寝技ってことは
いつもより
相手と密着
しちゃうよね!?
ドキ
ドキ
ブラしてないの
バレるんじゃ
……
ッ〜〜

じゃあ
各々相手を
組んで――
ナニっ
こいっ
水雲君！
私と組もっ

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

はぁ
はぁ
水雲君
痛くない？
まだ平気です
ぎゅっ
じゃあ
次に進むよ？
あッ
せ 先輩っ
はぁ
はぁ
はぁ

いっっ
ぐいいい
ギブギブ!!
ギブですっ
ジタ
バタ
さすが皐月
飲み込みが
早くて上手いな
ぐいーっ
ま 皐月んとこの
流派は絞め技なんて
使わんだろうが
ケホ
ケホ

ごめんね
水雲君
初めてで
どこまで
力入れていいか
わかんなくて
……大丈夫？
ちょっとまだ
息苦しいですが
大丈夫です
それにしても
さすがですね
あはは
ありがとう
よよし
ノーブラなことは
バレてない！
結構しっかり
当たってたけど
気づいてないっぽい！
よしよし
トキ
トキ

押忍!!
先輩やる気すごいな
にしても
なんか今日の先輩いつもと違う気がする
いつもどっしん
今日かっちり
さ 次は三角絞めをやってみるぞ
相手の腕をしっかり引き寄せて
ぐいっ

引き寄せた体を足で挟む！

ガッ

密着感がッ！

せっ先輩の胸に手が

さっきも思ったけど
先輩の胸当たってる感覚がいつもより…
ドキ
ドキ
もみ
柔らかい
びくっ
ぐにっ
せんぱいっ
まにゃっ
絞まる
絞まるっ
やばいッ
にらっ
においがッ
密着率が上がってより近くに先輩を感じるッ

水雲君の心臓
ドクドク
ドクドク
ドクドク
ドクドクしてるのが伝わって——
はぁ
はぁ
じゅく…
……つき
——皐月っ
力入れすぎだ！

水雲君!?
しっかりして!
少し伸びてるだけだ部室で休ませてやれ
他の者は練習続行!気を抜くと水雲みたいになるぞ!
押忍!

ごめんね
水雲君……
バタン
よいしょ
もこっ
もっこりーっ!?
も 水雲君!?

お起きてるの？
それとも気を失ったら
勃つものなの？
ゴクッ
ドキ
ドキ
あらためて
見ると
大きい……
これが
あのとき
私の中に
入ってたん
だよね
ちゅん
ちゅん

そっ…
すごいっ
ドクン
ドクン
脈打ってる
ドクン
ドクン
はぁ
も 水雲君
水雲君
早く起きないと
触っちゃうよ

ごそ
ごそ
びくっ
ブルッ
わっ
カチカチ
ぎゅっ
な何か出てきた！
ぐちっ
ぐちゅ
ぐちゅっ
ヌルヌルしてる

すごいビクビクしてきた
ここがいいのかな？
だめッ私も
欲しくなっちゃう

こんなことしちゃダメだけど
あの感覚が忘れられなくて
水雲君
今 起きて私の姿見たら幻滅しちゃうかな
嫌いになっちゃうかな
それは嫌だ……けど
この状況すごく興奮してっ
手が止められないッ

すくっ
トキ
トキ
トキ
水雲君
許して
もう——
我慢できないの
トロ…
ドキ
ドキ
ドキ

スルッ
スルッ
はぁ
はぁ
あれ？すべって入らな――
ぐぷぷぷっっっ
どくっ
どくっ
どくっ

しゅごっ
しゅごいっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
気持ちいいっ
腰がッ
止まんないッ
ぱんっ
ぱんっ

ぱんっ
んっ
ぱんっ
あっ
ぱんっ
ぱんっ
なんだか
すごい気持ち
——
せ 先輩！
水雲君っ

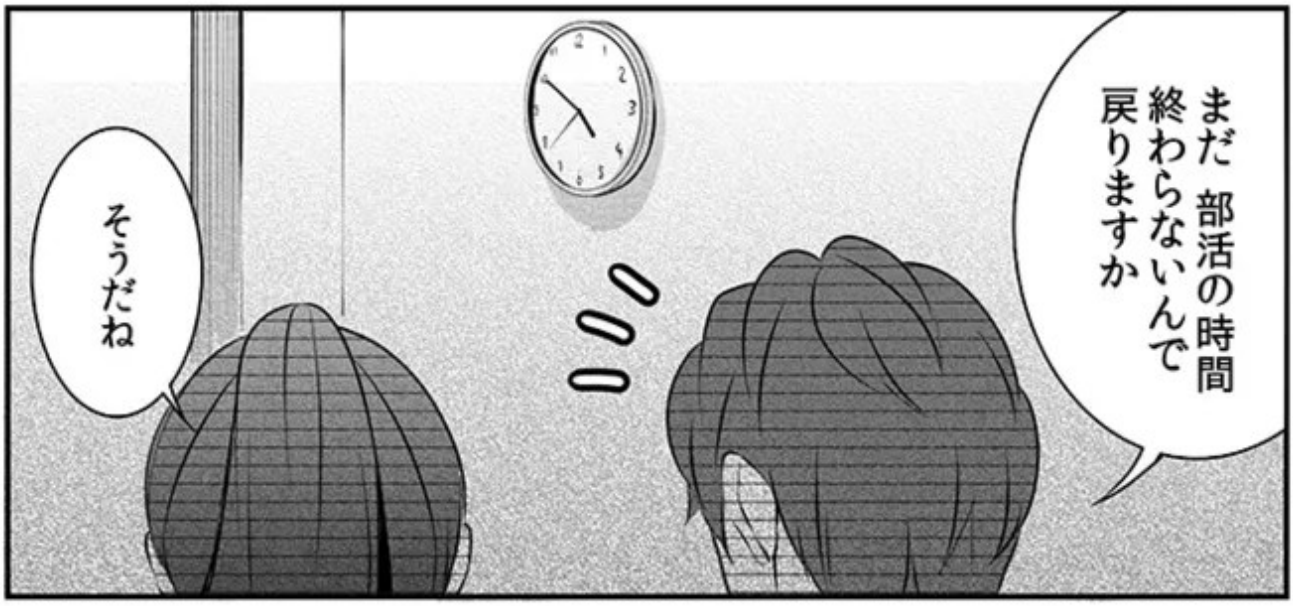
な 何やってんですか!?
ぐぐぐっ
入っちゃってるし!
……だって
水雲君とヤッて
水雲君のが
忘れられなくて
我慢できなかったのっ

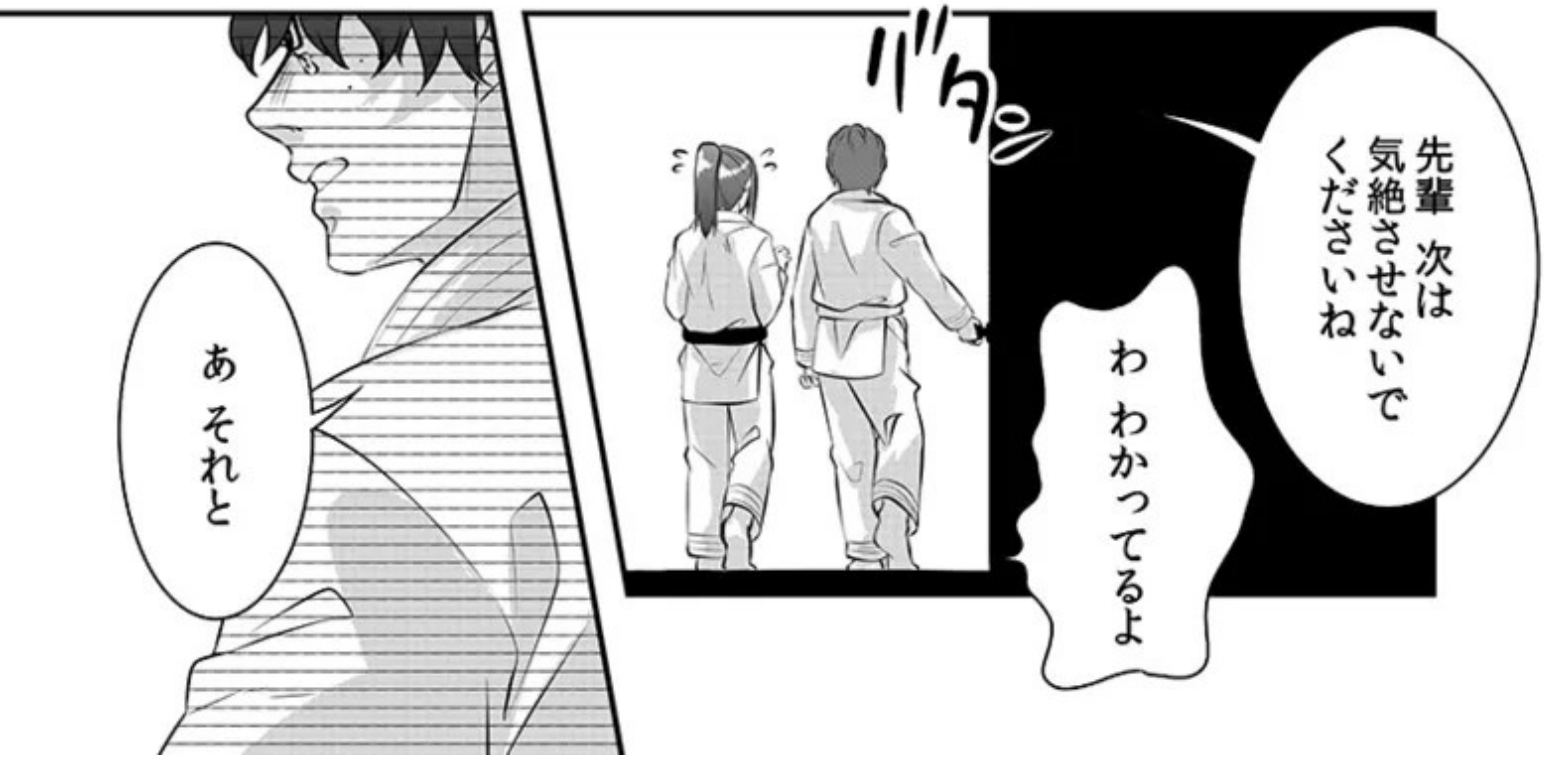
そんなこと言われたらッ
俺だって！
先輩とまたやりたいって思ってたしっ
もっといっぱいエッチしたいって思ってましたよッ

ばちゅっ
すごっ
お
ばちゅっ
先輩
グチュグチュ
しすぎですッ
そんなに
したかったん
ですか
したかった！
いっぱい
したかったのっ
ずぷっ
せ 先輩ッ
そんな
ぎゅうぎゅう
したら
アッ
ぎちっ
ぎちっ
私も
きちゃうっ
この前の
気持ちいいの
きちゃうッ

くるっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
くるっ
俺もッ
ぐりッ
ヌポッ
びくっ
びくっ
びくっ
びくっ
びくっ

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
大丈夫ですか？
ううん


まだ 部活の時間
終わらないんで
戻りますか
そうだね


先輩 次は
気絶させないで
くださいね
わ わかってるよ
あ それと

ボソ
先輩……
もしかして今日
ノーブラですか？
なっ
!!
なあああああああ
なんでっ
さっき
やってるとき
チラッと見えて
……
先輩
悪戯(いたずら)されても
怒らないで
くださいね

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

水雲君にバレたけど大丈夫かな
ドキ
大丈夫です
おう どうした皐月 顔 真っ赤だぞ
よし 練習再開だ！ 入れ！
押忍
始めるぞ
ぐっ
ふーっ

まずはおさらいだ
三角絞めやるぞ

先輩
悪戯されても
怒らないで
くださいね

なんて
言われたけど

どういう意味
なんだろ

悪戯って
言ってたし
何か嫌な予感がする

も 水雲君!?
ちょっ!
モニ
モニ
モニ

おおー
みんなサマに
なってるな
よし じゃあ
そのまま次に
いってみるか
ボソ
――水雲君っ
もう！
ダメだよッ
練習に集中
して――
きゅっっ
――って
また
揉まれてるぅ

ぴくっ
ぐいっ
!
まっ
まって——
ゴソ…
嘘ッ!?
直接
さわるなんて
水雲君
やめ——

ダダメ
水雲君っ
そんなに
弄らないで
最後にあとひとつ
技をやってみるぞ
はま
あとひとつで
やっと終わる

でも
これはやばいよ！
苦しいかも
しれないけど
ごめんね
フガフガフガ
大丈夫です

ひっっ
ひぃぃ
待って待って
直接 舐めてる!?
そんなこと
したらッ
ダメだよ
水雲君ッ
離してッ
はぁ
んっっ〜〜ッ
はぁ

ほかの部員も先生もいるのにこんなこと――

皐月――また力入れすぎて落とすなよ

だ 大丈夫です！

全然大丈夫じゃないよー！

はーーっ

はーーっ

もずと君ッ

あっ

ぢゅっ

びくっ

びくっ

だっだめっっ

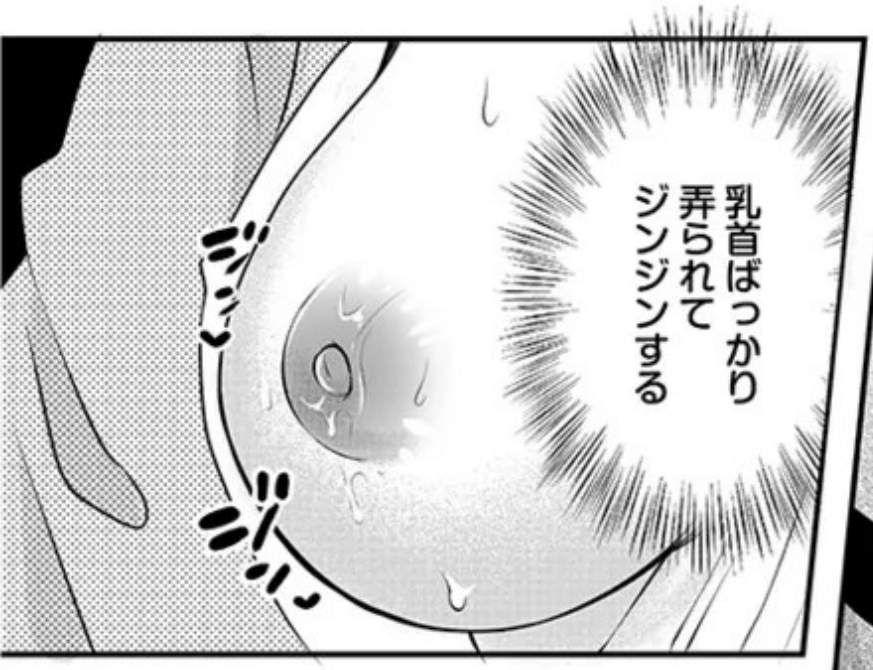
んッ♥

まゅん

まゅん

今日は
ここまで！
片付けろー

お
もうこんな
時間か


乳首ばっかり
弄られて
ジンジンする

それなのに
どこか
物足りない

おつかれー
おつかれっしたー
おー おつかれ
テスト前で居残り禁止になったから今日は久しぶりに早く帰れるなぁ
にしても先輩の反応可愛かったな……やりすぎたかな
——水雲君
先輩？
ちょっと来て

怒ってます？
ですよね
すみません
怒ってるよ
空っっ…
せ 先輩？
謝るくらいなら
あんなこと
しないでよ
はい
すみません
水雲君のせい
だから——
先輩!?

もうずっと我慢できないの
はーっ
はーっ
はーっ
ぴくっ
ぴくっ
ゴクッ
先輩

あっ♡
すごい……
どんどん
溢れてきますよ
はーっ
はーっ
はーっ
ふっ
ふっ♡
うおっ
うわっ
トロトロだ
すんなり
入る……

水雲君ッ
早くっ
早く欲しい！

今日2回目になりますよ？
はっ
はっ
そんなに欲しいですか？
も
水雲君のせいだからッ
そうでしたすみません
ではお詫びです——

ガク
ガク

水雲君の
奥まで一気に
来たぁ
は——っ
は——っ

トロトロなのに
締め付けが
すごいっ

満たされる
は——っ
は——っ
水雲君の太いのが
奥まで届いて
体が喜んでる

動きますよ
先輩
ううん

ぬぷぷ…
んっ
ぱちゅんっ
あっ
あっ
ぴゅ
ひっ
ぬちゅっ
ぬぷ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぬちゅっ
ぱちゅんっ
ぱちゅんっ
ぱちゅんっ
ぱちゅんっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐぽっ
気持ちいいですか先輩
うんっ
気持ちいいッ
だめっ
もうイキそ
ドクドク
やべ！漏れる漏れる！

……
ドキ ドキ
ハタ ハタ ハタ
ふー
間に合った
なるほど
どちゃ

ジョボボボ…
だめッ
今は――
ヘコ
ゆさ
ゆさ
ゆさ

ッ
ちゃっ
ふー
スッキリした

早くっ
やべ
手についた
いい
早く
出て行ってッ
お願いッ
ちゃっ…
早く！

きゅううう♥
ビク
どうしたんですか
締まりがキツイ
ですよっ
ビクッ
ビクッ
もしかして
興奮してますか
んっ
ぐぷ
ぐちゅっ
ぐちゅ
人がいる方が
感じるなんて
エッチですねっ
ぐちゅっ
ゆさ
ゆさ
いいですよ
ギリッ
そのまま一緒に
イキましょうッ

先輩ッッ
ばちゅんっ
ぐりゅぐりゅっ
ぐりゅ
どり
ぼたッ
ぼたたッ
はーっ
はーっ

キョロ
キョロ
誰もいない……みたいですね
……
もう 今日みたいなことはしないように
スタ
スタ
え 今日って
胸さわったりしてきたでしょ
だめなんですか？
当たり前でしょ！
まっぱりっ
家とかならまだしも練習中になんて

……
家でならまたしてもいいんですか？
ぼっ
ぼっ
ぼっ
ぼっ
ち ちがっそういう意味じゃなくて！
家でならもっとやらしいことしてもいいんですか！
だから ちがっもうッ水雲君のバカ！
あ待ってください先輩！
俺――っ！

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
よし
午前中の練習は
これくらいにしようか
はぁ
はぁ
わかりましたっ
ぜーっ
ぜーっ
ありがとう
ございます

はい
タオル
午後からの勉強会の前に
シャワー浴びようか
いいんですか!?
廊下の表示をたどればお風呂場に出るよ
お風呂……
カポ
先輩と……
一緒じゃないからね！私は別よ！
しゅん…
そうですか

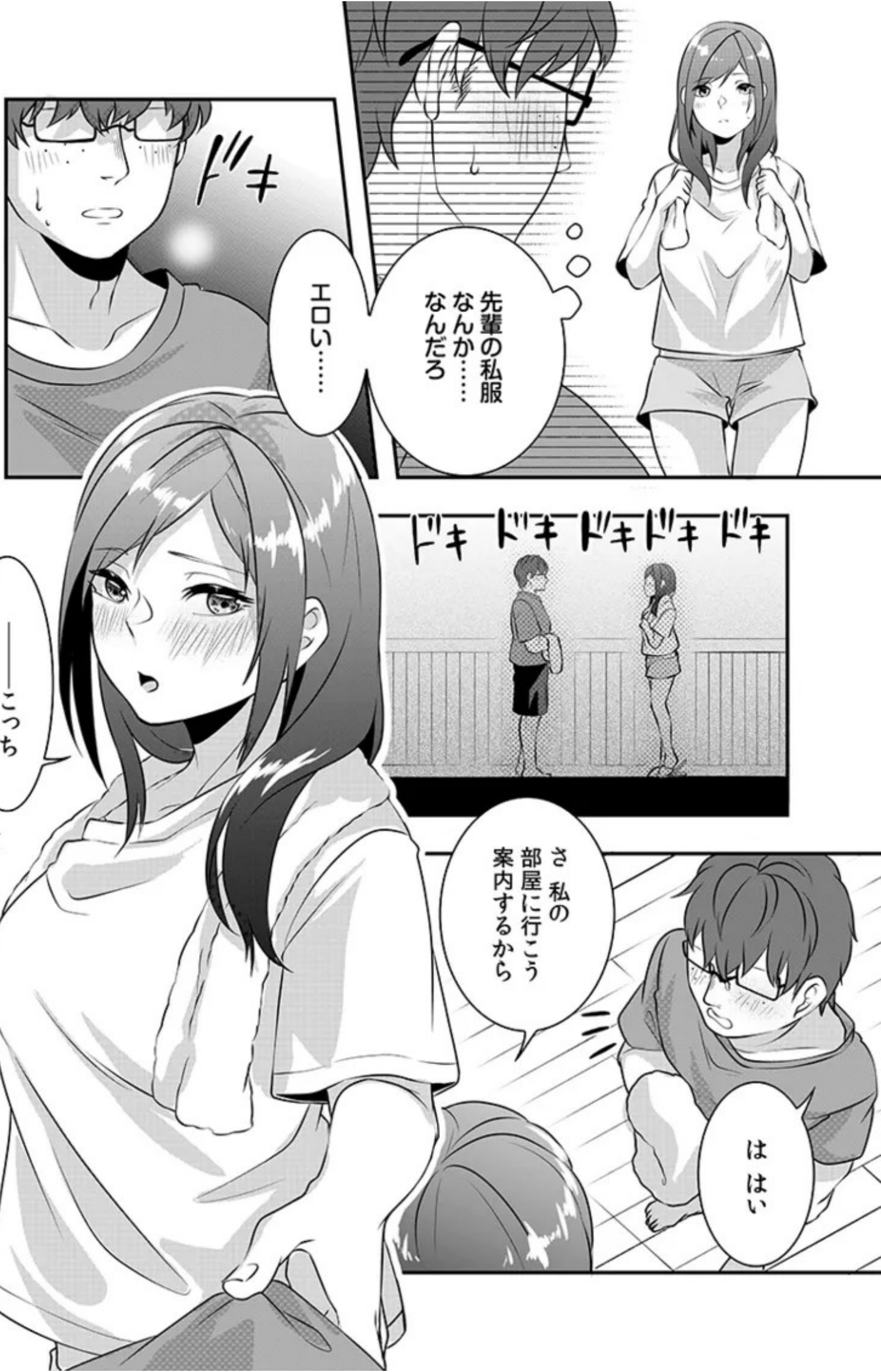
ガシラシ…
ペタ
ペタ
はぁ…
——まったくもう
私なんかと一緒に入りたいなんて変わってるなぁ
くいっ
シャワァァァ
シャワァァァ…
まさか水雲君からあんな……

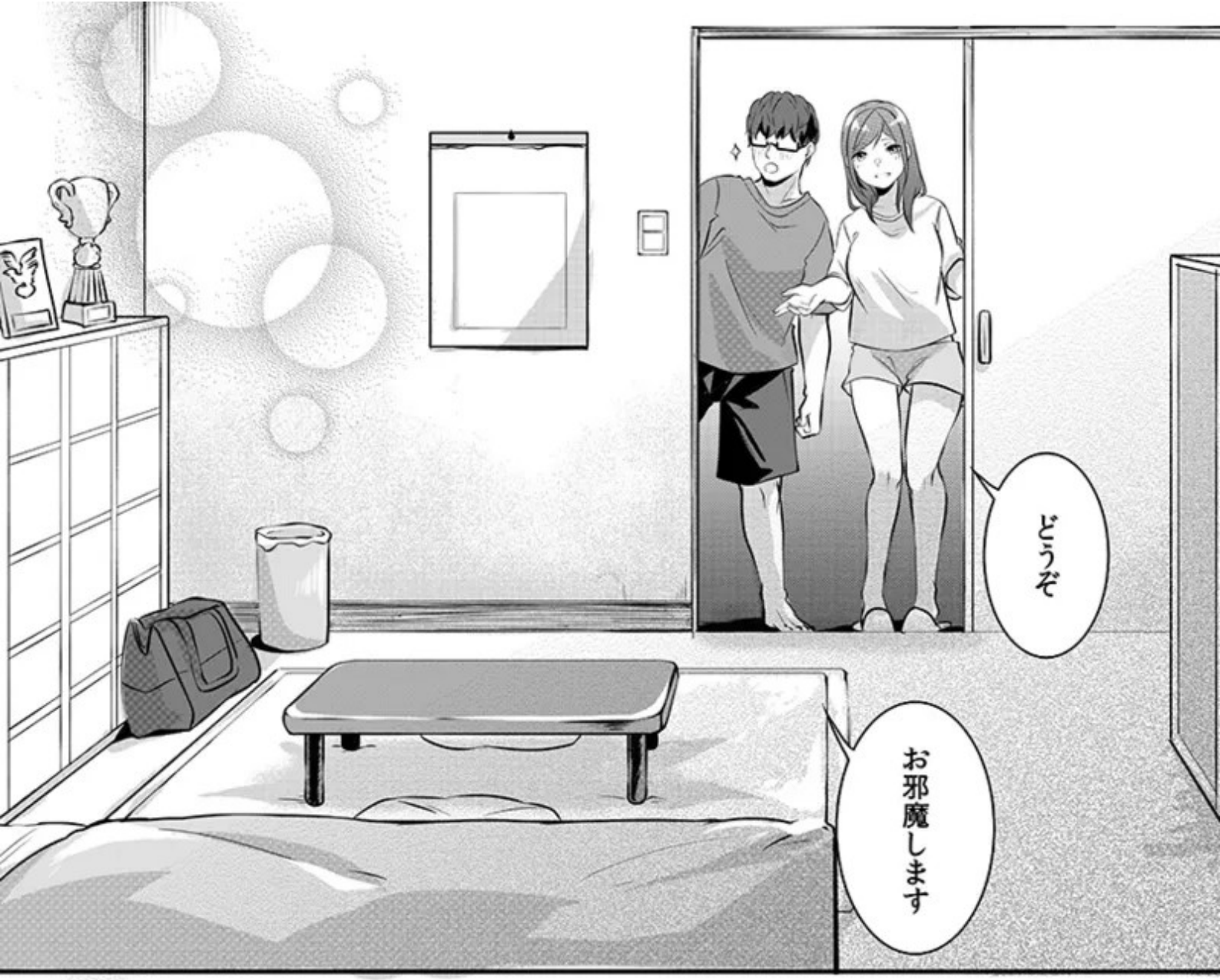
俺——
行ってみたい
です
先輩の家……
ドキ
——い
家には
来たよね
先週の土曜日
それは道場の
ほうでしょ！
じゃなくて
先輩の部屋にです！
私の部屋？

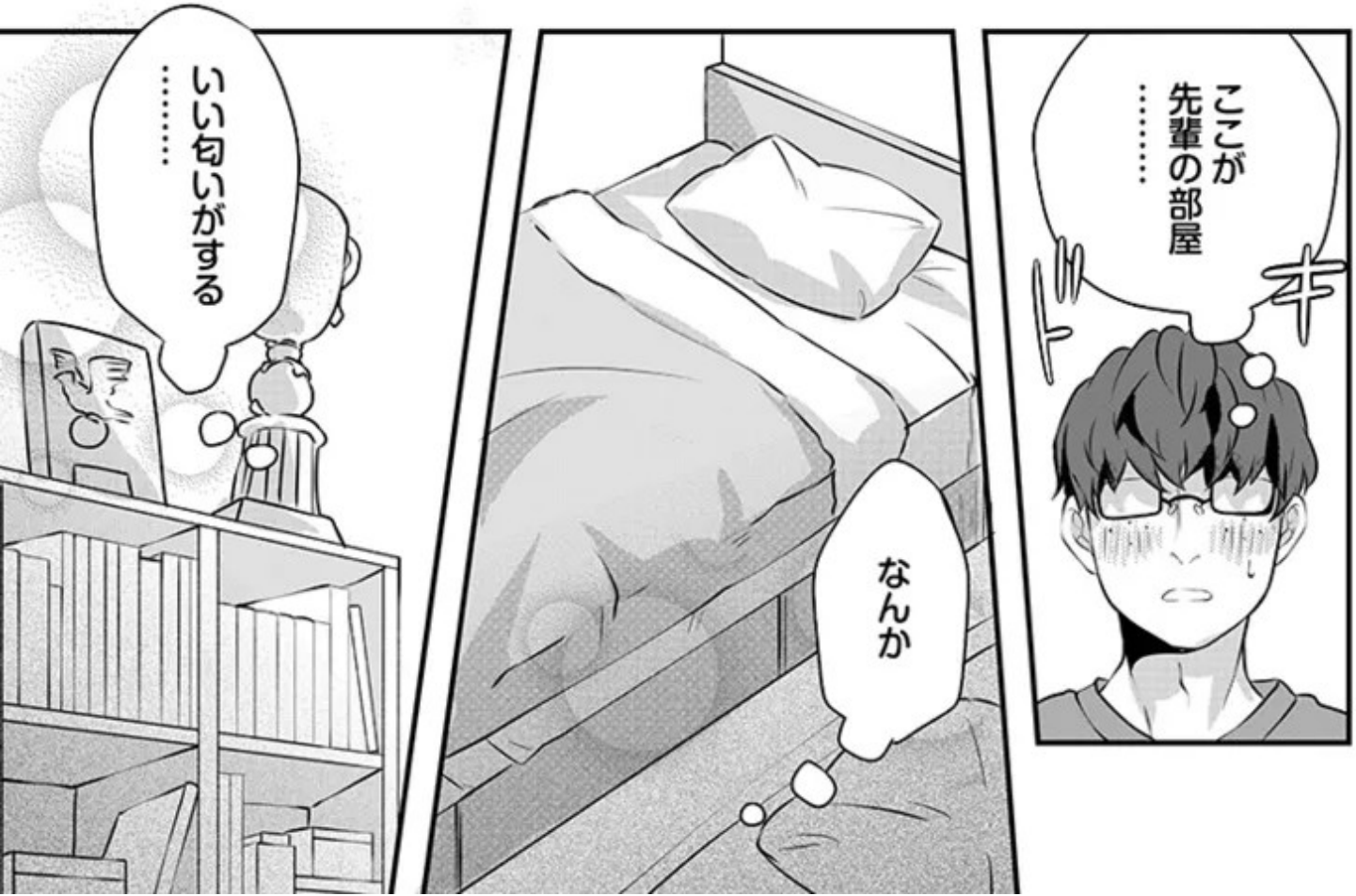
うーん
まぁいいけど
えいいんですか!?
勉強会だよ?
午前中 練習して
午後から私の部屋で
勉強会する?
します!
道着と勉強道具
持っていきますね
ってことで
今日は今から
勉強会か……

ホの
ホの
先輩……

今 上がったの？
ドキ
ドキ
ドキ
はい
ドキ
ドキ
水雲君
入部したとき
より体つきが
よくなってる
ドキッ


先輩の私服なんか……なんだろ
エロい……
ドキ
ドキドキドキドキドキ
さ 私の部屋に行こう案内するから
はいはい
――こっち


どうぞ
お邪魔します


ここが
先輩の部屋
……
なんか
いい匂いがする
……

きゅっ
は 初めて
由美香以外の
人を連れて
きちゃった
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

それも
男の子……
ドキ
ドキ

じゃあ
始めようか
適当に座って
はいっ
きゅん♥

キラ
キラ
先輩 教えるの
上手ですね
凄いわかりやすい
です!
そ そう?
ありがとう
てれっ
練習のときも
思いました
俺の癖とか
的確に見抜いて
注意してくれたり
アドバイスして
くれたり
そんな大袈裟な
アドバイスなんて
私も分かんない
こと多いよ
そうですね
先輩エッチのことは
からっきしですしね
おおおっ
なっ

でもさすがというか
飲み込みは早い
気がします
パイズリの
ときとか
も もう！
恥ずかしいから
そんなこと
言わないで
すみません…
もう！…
ドキ
ドキ
水雲君のバカ
変な空気に
なったじゃない

……そ
そういえばどう？
来たかったんでしょ
私の部屋
は はい
すごく
ドキドキ
してます
……正直
勉強どころじゃ
ないです
チラ
？

とすっ
失礼します
ぐっ
ほら 先輩
くいっ
も 水雲君っ
ずっと我慢してたのに
ドキ
もうはち切れそうです
ドキ
さっきも会話の中で先輩としてるとき思い出しちゃって
ドキ

凄い固くなってる
それに――熱いッ
俺――
先輩とまた
シたいです
ドキ
ドクン
ドクン
ぶるっ
くいっ
いいよ私も……
水雲君に触れてほしい

先輩っ
ごクッ
むにっ
まっ
もずくっ
ちゅっっ
ふぅっ
ぐいっ
ぴくっ

ふっ
くちゅ
じゅっ
むぅ
ん♥
くちゅっ
ぢゅっ
くっ
ふッ
はぁ
ノーブラってことは
はぁ
別にそんなこと——
ぐ
ぐいっ
はぁ
期待してたんですか？
あっ待って……

床 痛いから
——……
こっち
くいっ
ギシィィィ…
ん♡
先輩ッ
もう我慢
できないです
早く
挿入れたいッ

ドキ
いいよ
ドキ
ドキ
きて――♡
ドキ
くぱぁっ
せんぱいっっっ
うわっ
慣らしてない
からギチギチに
絡みついてくる
ギチッ
すみません先輩
痛かったですか？
ズブッ
んううッ
ふーっ
ふーっ
大丈夫

先輩って
実はMだったり
しますか？
そんなわけっ
いきなり
激しいよッ
水雲君！
だって
こんなエロくて
凄い
気持ちいいです
先輩の身体
普段は凛として
かっこいいのに
ズルいですっ
意味
わかんな
この部屋も
先輩の匂いが
たくさんで
凄い
ドキドキして
興奮します！

だめっ
水雲君ッ

激しいっ
こんなの
すぐイッちゃう！

ぐぽっ

ぐぷっ

俺も
我慢できない

はっ

はっ

ぐちゅっ

ぐぷっ

ずぽっ

ひゃっ

はっ

一緒に
イキましょうッ

はっ

ひッう

先輩ッ

はっ

ぐぷっ

はうっ

ぐぽっっ

ぬぽっ
ぴゅるるっ
ドロッ…

はぁ
はぁ
ブブ
！
先輩
鳴ってますよ
――
部の
連絡メールだ
ブブ
え？
あ 俺のも
鳴ってる
えーと
「三連休の合宿に
ついての連絡」
……
合宿!?

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

ついた……
ここが
合宿先

急にバスから降ろされたかと思えば

ブロロオオ…

ポッン…

地獄のような階段を駆け上り

ようやく到着

休んでる暇ないぞ！

飯食ったら練習だ

ええ〜〜っっ

ぜーーっ

く食ったら吐きそう

ぜーーっ

大丈夫？水雲君

先輩は平気なんですか？

わく

わく

練習は楽しみだよ？

ぇぇっっ

カポーン
まさか
宿舎の裏が
温泉になってる
とは
練習終わりに
こんな贅沢できる
なんて……
くぃ!!

メラメラメラ……
あれ？
まだみんな
来てないのか？

ん？
ピタッ

しいいい
せっ
せせせせ先輩!?
なんか前にも
似たようなこと
あったよね

すみません！
時間を勘違いした
みたいで
俺 一度
出ます！
あっ
待って
えっ

あっ
いいの？
あがっちゃって
事故とはいえ
ふたりっきり！
これは
チャンスだ

普段
空手では私のほうが
リードできてるけど
それ以外では
先輩らしい
ところなんて
ひとつも見せれてない
……気がしてた

体
洗ってあげるよ
だからここで
先輩らしく
余裕のリードを見せたい！
えっ…あ
よたっ
そこに座って
いいいんですか
こんなこと……
いつも練習
頑張ってるからね
先輩からの
ご褒美だと
思って
でも
ほかの部員が
来るかも…
まだ少しは
大丈夫だよ

この前 家に来たときも一緒に入りたそうにしてたよね
そ それは——はい

なんだかドキドキしてきた

前もしっかり洗おうか
!!
せっ先輩！
すりっ

ちゃんと
洗わないと
汚いからね
ビク
ふにっ
!!
ビク
そ それは
そうですけど
にゅるっ
そこは自分で
洗いますっ
いいから
いいから
ふにっ
勃起前は
こんなに
ふにゃふにゃ
なんだ
男の子の
体って
不思議……
ドキドキ

せっ
先輩ッ
っく
うッ
すごい
手の中で
どんどん大きく
なっていく♥
ふッ
トロ♥…

先輩っ
だめです！
もう――っ

ドキ

いっぱい出たね

はっ

い
いじめないで
くださいよ

はっ

ドキ

おおーっ
すげー
本当に温泉だ！
ドキ
ドキ
……

入ってきちゃいましたね
チラ
そうだね
こうなったらみんな出るまで待とうか
ムニ…
そうですね
ビクッ
ドキ
ドキ
ドキ
も
水雲君!?

さっき出したばっかりなのになんで勃ってきてるの!?
しょうがないじゃないですか!
こんなに密着してたらッ
先輩だって
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
めっちゃ濡れてますよ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ほらヌルヌル
ひくっ
ひくっ

先輩も興奮してるんですか？
どんどん溢れてきてます！
んっ
ぬるっ
ぬるっ
あっ
やだっ
言わないで
先輩すみませんっ
はぁ
え？なに……
はぁ
ぐいっ

ぐいっ
ぐいっ
すっげぇ気持ちいいッです 先輩
まって！水雲君ッ
みんなが近くにいるのにっ

なんか今
声しなかったか？
どきっ
ぞくっ
猿じゃねー？
ここ山ん中
だしな
ほら！
バレるところ
だったじゃん！
ボソ
そーいや
水雲は？
時間は伝えて
たんだけど
どうせまだ
練習してんだろ
むちゅっ
しょーがねーな
出たら呼びに
行ってやるか
ん！？
おっ！

んっふーっ
くぅっっ
じゅぷっ
ぱちゅ

ブルンッ
んんっ
ぐちゅぐちゅ
はっふ♥
んはっ♥

水雲君っ
私ッもう
いくうッ
俺もッ
一緒に——

私たちは
のぼせそうに
なりながらも
なんとか耐え

みんなが出た後
すぐに戻って
ことなきを得た

こうして
二泊三日の
一日目が終了
カチ
カチ

ホオ…
ホオ…

――って
私……
なんかすっごい
水雲君と
エッチしちゃってる
気がする！
いや
元はと言えば
私の興味本位が
原因だけど
それでも
多くない？
それとも
これくらいが
実は普通だったり？
……
出会ったときは
こんなことになるなんて
思わなかったな

真面目で
一生懸命だし
頑張ってるの
見るとつい
応援したく
なっちゃうんだよね

ふふっ
空手の腕は
まだまだだけどね

エッチのときは
ちょっとだけ
男らしいんだよね
動きも激しいし

私……
水雲君
水雲君って
まさか
違う違う
ぎゅっ

二日目
次個人型
押忍！

だめっ
集中集中！
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ぐらっ!!
皐月!?
先輩！

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

ボー…
ヤッ
オォッ
捻挫 ですか

見たところ
症状としては
軽いですが
――スポーツ
などの激しい
運動は控えて
ください
そうですか
ずぅぅぅ〜〜ん
情けない
……
集中を欠いた
上に怪我なんて
……
ずぅぅ〜〜ん
――
水雲君
呆れたかな
ボソ
カサ

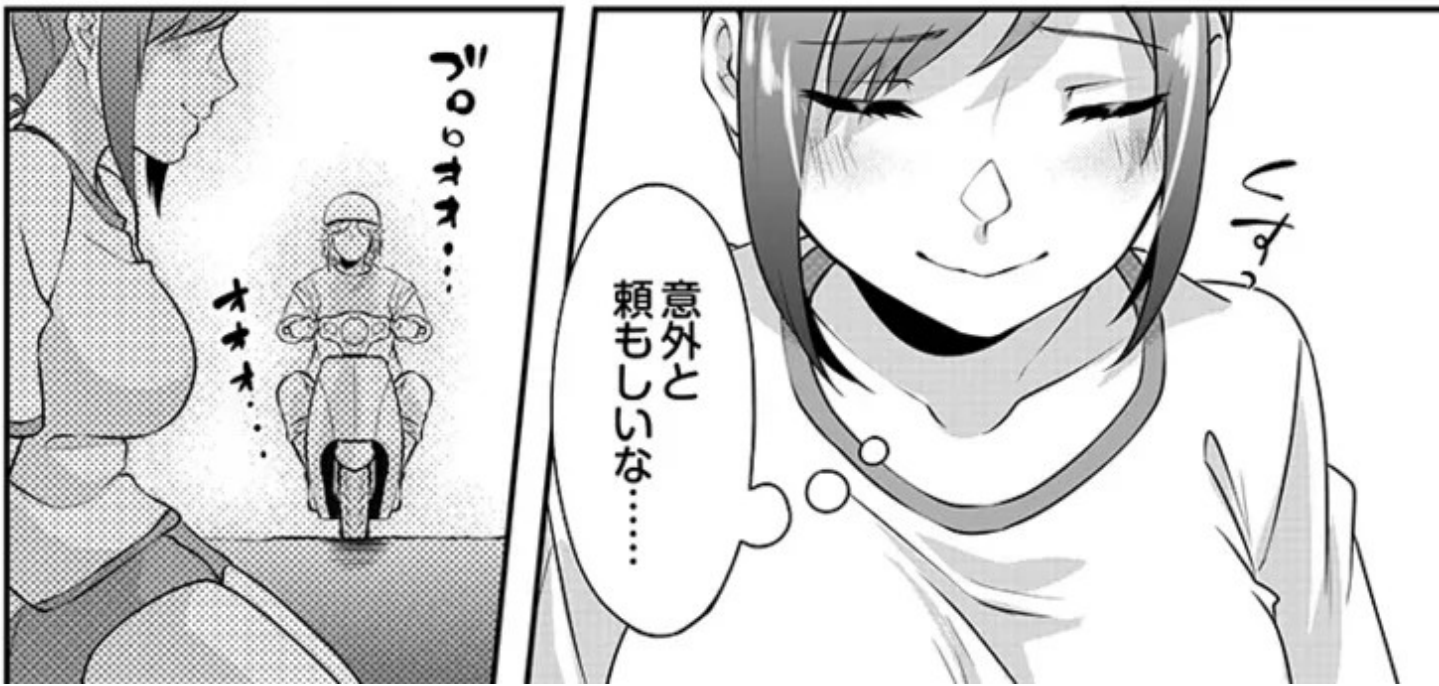
俺がどうかしました？
わっ
水雲君……練習は？
終わりましたけど今から買い出しです
先生に頼まれたので下のコンビニまで……
ほかの人たちは片付けと掃除です
そっか
買い出し私もついて行こうかな
え！
安静にしてないとダメなんじゃ――
少しくらい平気だよ

……
じゃあ
階段は俺が
おんぶします
えっ
えっ
ええ――っ!
ドキ
ドキ
身長おんなじ
くらいなのに……
やっぱ男の子
なんだな……

カッコつけたはいいものの
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
す すごい当たるッ
じゃ行きますよ
ううん
とっ
とっ
ドキ
ドキ

こうして
ふたりで買い出しに
向かったんだけど
…迷った

スマホは
合宿先……
水雲君は
あのお家に行って
道を聞いてきます！


ブロロオオ…
オオオ…
意外と
頼もしいな……
くすっ

お
こんなところで
どーしたの？

ブオオオ…

女子校生？

部活の合宿で
来てて――

へえ……
じとっ

でもこんなところにいるってことはサボり？
ポト
ごりっ
いやそういうわけでは…
サボってんなら俺と楽しいことしに行こうぜ
はぁ
このあたり山ばっかで楽しくないだろ？
俺が遊び連れてってやるよ
イキ
――ッ
踏ん張りが効かないっ

あのッ
手を離してください！
あ？なんだオメー
水雲君ッ
今いいとこなんだよ
弱そうなくせに口出しすんじゃねぇよ
まだやりますか

っち
面白くねー
ブォオオ…
――はぁ…
水雲君
ありが――
びびびったぁ……
上手く受けれて
よかったぁ……
へな～
いいえ
ありがとう

ガサ
ガサ
ガサ
ガサ

……
さっきは
ありがとうね
助けてくれて

重くない？
平気です
筋トレにも
なるし
最近体つきも
よくなって
きてるもんね
ありがとう
ございます！

あ あのさ

今日は一緒にいたい気分だから

ボソッ

消灯の時間

過ぎたら——

ムニ♡

私の部屋……来て

ホ
ホ
ドキドキドキ
ドキドキドキドキ
ドキドキドキ
き来ちゃったー！
呼んだはいいものの
いざとなるとどうすればいいのかわかんない…
ドキドキドキ
せせせ先輩とふたりっきりっ！
部活の合宿でふたりっきり！
ドキドキドキ

よ 横になる？
布団
狭いけど
いいんですか？
ゴソ…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
先輩……
水雲君……

今日の水雲君
カッコよかったよ
ミキッ
なっ
ooo

ちゅっ
レロ。。。
ちゅっちゅ
ちゅっ
先輩ッ
水雲君

うっ
ーーん
ふっ
ゴッ
んっ
モミ
モニ
ふっ
んっ
ビクンッ
モミッ
ーっ
くちゅっ
ビクッ
ビクッ
くちっ

はぁ
先輩ッ
入れたいです
はぁ
はぁ
うん
いいよ

ゴソ…
あの……
先輩 コレ
今日ゴム
持ってきました

わわっ
ゴム……
これがッ
保健の教科書で
しか見たことない
例のやつ！
先輩の中で
イキたいです

入れますよッ
先輩ッ

おっ
お腹の裏
こすれて
気持ちいッ
先輩の
締め付け
すごいッ
ぎゅうぎゅうに
包み込んで
離さない
アッ
みんなが
寝ている中
俺を誘って
こんなこと
して
先輩は
エッチですね！

はぁ
こんな
私はイヤ？
はぁ
幻滅した？
はぁ
そんなワケ
ないじゃない
ですか！
どちゅっ
ひっ
どちゅっ
空手で
かっこいい
先輩もッ
ん
きもちよく
なってヨガっ
てる先輩もッ
どっちも
好きです！
うれしいっ
どちゅんっ
きゅん
きゅん
もずく君ッッ
このまま ナカにッッ

そんなに
しめつけたらっ
ぬぽっ

ねぇ水雲君

さっき私のこと好きって言ってたよね

あああ あれはつい咄嗟にっ

あたふた

——私もさ

水雲君とこんな関係になったってのもあるけど

水雲君といるとドキドキしたり

多分 君のこと好きなんだと思う……

だからさ

付き合ってみない？

ドキ

ドキ

もちろんです！
俺 先輩とお付き合い
したいです！
ふふ
必死だな……
嬉しいけど
じゃあ
あらためて
よろしくね
水雲君
はい！
私 付き合うの
初めてだから
お手柔らかに
お 俺
先輩の隣にいて
恥ずかしくない
人間になります！
期待してる！
私も気合い入れて
がんばらなきゃ
大会もあるし！
ハイ!!

Hを知った空手女子

今日も激しくイッちゃいます。

こすりクラブ

Hを知った空手女子
今日も激しくイッちゃいます。
【電子単行本版】

(1)

著者　　黒乃豹華

発行　　FILL-IN

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は
架空であり、実在のものとは一切関係ありません。
収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、
発売当時のまま掲載しています。
本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡
またはアップローダーサイトに掲載する事を禁止します。
本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。

©kurono hyouka/fill-in 2023